

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成23年4月7日(2011.4.7)

【公表番号】特表2010-523260(P2010-523260A)
【公表日】平成22年7月15日(2010.7.15)
【年通号数】公開・登録公報2010-028
【出願番号】特願2010-503003(P2010-503003)
【国際特許分類】

A 6 1 B 17/12 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/12

【手続補正書】

【提出日】平成23年2月18日(2011.2.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

血管閉塞装置に脱着可能に係合するように適合される脱着機構であって、

第 1 および第 2 の位置を有する少なくとも 1 つのアームであって、該第 1 の位置において該アームは該血管閉塞装置に係合し、該第 2 の位置において該アームは該血管閉塞装置を解放する、アームを備える、脱着機構。

【請求項 2】

前記アームを前記第 1 と第 2 の位置との間で移動させるアクチュエータをさらに備える、請求項 1 に記載の脱着機構。

【請求項 3】

2 つ以上のアームを備える、請求項 1 または 2 に記載の脱着機構。

【請求項 4】

前記アームは、湾曲している、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の脱着機構。

【請求項 5】

前記アームの遠位端は、ボール状の構造をさらに備える、請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の脱着機構。

【請求項 6】

前記第 1 の位置において、前記アームは分離され、かつ、前記血管閉塞装置に係合する、請求項 3 から 5 のいずれか一項に記載の脱着機構。

【請求項 7】

マンドレルをさらに備え、該マンドレルは、前記アームに前記血管閉塞装置に係合する、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の脱着機構。

【請求項 8】

血管閉塞装置に脱着可能に係合するように適合される脱着機構であって、

第 1 および第 2 の位置を有する少なくとも 1 つのアームであって、該第 1 の位置において、該アームは該血管閉塞装置に係合し、該第 2 の位置において、該アームは該血管閉塞装置を解放する、アームと、

該脱着機構を該第 1 と第 2 の位置との間で移動させる手段と

を備える、脱着機構。

【請求項 9】

血管閉塞アセンブリであって、
近位端および遠位端を有する血管閉塞装置と、
近位端および遠位端を有するプッシャ要素と、
該プッシャ要素の該遠位端における請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載の脱着機構と
を備え、該脱着機構のアームは遠位端および近位端を有する、アセンブリ。

【請求項 10】

前記アームの前記遠位端は前記血管閉塞装置に係合し、該アームの前記近位端は前記プッシャ要素内に埋設される、請求項 9 に記載の血管閉塞アセンブリ。

【請求項 11】

前記血管閉塞装置は、螺旋状に巻回された血管閉塞コイルを備える、請求項 9 または請求項 10 に記載の血管閉塞アセンブリ。

【請求項 12】

前記アームは、前記螺旋状に巻回されたコイルの 1 つ以上の近位の巻線に係合する、請求項 11 に記載の血管閉塞アセンブリ。

【請求項 13】

前記コイルの 1 つ以上の近位の巻線のピッチは、前記アームに係合するように修正される、請求項 11 に記載の血管閉塞アセンブリ。

【請求項 14】

前記血管閉塞装置は、該血管閉塞装置の前記近位端においてアンカ構造に係合し、該アンカ構造は該血管閉塞装置内に延出する、請求項 9 に記載の血管閉塞アセンブリ。

【請求項 15】

前記アンカ構造は、リングまたはループを備える、請求項 14 に記載の血管閉塞アセンブリ。

【請求項 16】

前記アームを第 1 の係合位置に保持する解除可能なマンドレルをさらに備える、請求項 9 に記載の血管閉塞アセンブリ。